

もうすぐ夏休みが始まりますね！海外旅行に行く方も多いのではないのでしょうか？海外ではいろいろな習慣が日本とは異なります。ご飯の食べ方ひとつとってもそうですよね。海外に実際に行っているいろいろな事を体験するのは本当に素晴らしいことですが、海外に行けなくても、ほら、本の中でも異文化は十分味わえますよ。

『手で食べる？』

森枝 卓士 文・写真 福音館書店 2005年 1355円

<お勧め年齢>

幼稚園☆☆☆ 小低学年★★☆ 小中学年★★★ 小高学年★★☆ 中学生☆☆☆
高校☆☆☆ 一般☆☆☆

(★が多い年齢の子どもにお勧めです。)

<本の紹介>

皆さんはご飯を食べる時、何を使いますか？お箸やスプーンやフォークを使いますね。ご飯の食べ方というのは実は世界の国々ではいろいろな違いがあるのです。なんと、手でそのままご飯を食べる国があるのを知っていますか？

この本にはいろいろな国のご飯の食べ方とその理由がのっています。なぜ日本ではご飯をお箸で食べるのか？同じお箸でも韓国と日本のお箸が違うのはなぜか？

さあ、あなたもこの本を読んで、日本を飛び出し世界を体験してみてください。

<子どもに手渡すときのポイント>

見た目は地味な本ですが、中には写真が多く使われていて、レイアウトにも気を配っているため、本の中を少し見せて紹介しあげると手に取る子どもが多いのではないのでしょうか？P26ページはクイズ形式になっているので、ここから入って紹介するというのもおもしろいかも知れません。薄手の本ではありますが、内容はしっかりしているため本当に楽しめるのは小学校中学年からです。



このコーナーで紹介した本はお近くの図書館や書店にあります。ぜひ手に取ってみてください。